

2017年度ワンアジア財団寄附講座 シラバス (案)

フェリス女学院大学 国際交流学部

講座名：アジア共同体研究—過去から現在を考える

実施期間：2017年9月～2018年1月、毎週水曜日2限（10：40～12：10）

授業計画

第1回（9月27日）

イントロダクション—趣旨・概要の説明

新城道彦（フェリス女学院大学 准教授）

第2回（10月4日）

アジア共同体の構想と展開

鄭俊坤（ワンアジア財団 首席研究員）

第3回（10月11日）

日韓メディアが伝えた戦争の記憶史

下川正晴（元毎日新聞記者）

第4回（10月18日）

日韓関係の争点

浅羽祐樹（新潟県立大学 教授）

第5回（11月1日）

アジア共同体論をめぐる日中関係

武藤秀太郎（新潟大学 准教授）

第6回（11月8日）

アーカイブズ学からみた戦後社会

春木良且（フェリス女学院大学 教授）

第7回（11月15日）

戦前の女子高等学校と旧外地

永島広紀（九州大学 教授）

第8回（11月22日）

横浜とアジア

大西比呂志（フェリス女学院大学 教授）

第9回（11月29日）

消えない韓国反日情緒の再考

前川恵司（元朝日新聞記者）

第10回（12月6日）

東アジアの歴史と歴史認識

新城道彦（フェリス女学院大学 准教授）

第11回（12月13日）

アメリカの戦後東アジア構想と日韓関係の錯綜

安昭榮（韓国・慶熙大学 研究教授）

第12回（12月20日）

データと外交の現場目線で見ると日韓関係

菊池勇次（九州大学 助教）

第13回（1月10日）

アジアの環境と開発

知足章宏（フェリス女学院大学 准教授）

第14回（1月17日）

中国語と英語、難しいのはどちらか？

野田寛達（フェリス女学院大学 助教）

第15回（1月24日）

本講座の総括と試験

新城道彦（フェリス女学院大学 准教授）

*講義日程および内容は、講師の都合等によって変更されることがあります。